

介護職員処遇改善加算・介護職員等特定処遇改善加算・介護職員等ベースアップ等支援加算
処遇改善計画書(令和5年度)

1 基本情報<共通>

フリガナ	シャカイフクシホウジンケンミンコウセイカイ			
法人名	社会福祉法人 県民厚生会			
法人所在地	〒 426-0009 静岡県藤枝市八幡198番地			
フリガナ	オカザキ ミナ			
書類作成担当者	岡崎 美奈			
連絡先	電話番号	054-646-6766	E-mail	kirara-mo@arrow.ocn.ne.jp

【本計画書で提出する加算】※取得予定の加算について「○」、取得しない加算について「×」を選択すること。

<input checked="" type="checkbox"/> 介護職員処遇改善加算 (処遇改善加算)	<input checked="" type="checkbox"/> 介護職員等特定処遇改善加算 (特定加算)	<input checked="" type="checkbox"/> 介護職員等ベースアップ等支援加算 (ベースアップ等加算)
--	---	---

2 賃金改善計画について<共通>

- 本計画に記載された金額は見込額であり、提出後の運営状況(利用者数等)、人員配置状況(職員数等)その他の事由により変動があり得る。
 - 本計画書2(2)、2(3)では以下の要件を確認しており、オレンジセルが「○」でない場合、加算取得の要件を満たしていない。
- I 【処遇改善加算】介護職員の賃金について、処遇改善加算による賃金改善の見込額が、同加算の算定見込額を上回ること
- II 【特定加算】介護職員及びその他の職員の賃金について、特定加算による賃金改善の見込額が、同加算の算定見込額を上回ること
- III 【ベースアップ等加算】介護職員及びその他の職員の賃金について、ベースアップ等加算による賃金改善の見込額が、同加算の算定見込額を上回ること
- IV 【全加算】処遇改善加算等による賃金改善以外の部分で賃金水準を引き下げないことを誓約すること

(1) 加算額を上回る賃金改善について(全体)

取得予定の加算の合計	
① 令和5年度の加算の見込額	826,680 円
② 賃金改善の見込額 (①の加算の見込額を上回ること)	850,000 円

(2) 加算額を上回る賃金改善について(内訳)

	要件I	要件II	要件III
① 令和5年度の加算の見込額	処遇改善加算 <input checked="" type="checkbox"/>	特定加算 <input checked="" type="checkbox"/>	ベースアップ等加算 <input checked="" type="checkbox"/>
② 賃金改善の見込額 (①の各加算の見込額を上回ること)	544,152 円	162,192 円	120,336 円

【記入上の注意】

- (a)には、処遇改善加算の算定により実施される介護職員の賃金改善の見込額を法人で計算し、直接記入すること。
- (b)には、特定加算の算定により実施される介護職員及びその他の職員の賃金改善の見込額を法人で計算し、直接記入すること。
- (c)には、本計画書5(1)に記入した介護職員及びその他の職員の賃金改善の見込額の合計が自動的に転記される。
- (a)～(c)には、それぞれの加算による賃金改善を行った場合の法定福利費等の事業主負担の増加分を含めることができる。

(3) 加算以外の部分で賃金水準を引き下げないことについて

- 上記に加えて、処遇改善加算等による賃金改善以外の部分で賃金水準を引き下げないことを下欄へのチェック(✓)により誓約すること。

<input checked="" type="checkbox"/> 処遇改善加算等による賃金改善以外の部分で賃金水準を引き下げません。	←	<input checked="" type="checkbox"/> 要件IV
---	---	--

*「処遇改善加算等による賃金改善以外の部分で賃金水準を引き下げない」とは、①「加算取得年度の賃金の総額」から「当該年度の各加算による賃金改善額の総額」を除いた額と、②「前年度の賃金の総額」から「前年度の各加算額及び独自の賃金改善額」を除いた額を比較し、①の額が②の額を下回らない(加算等の影響を除いた賃金額の水準を引き下げない)ことをいう。実績報告書では、これらの賃金額の具体的な記載を求めるため、詳細な考え方方は、別紙様式3-1(実績報告書)2(3)を参照すること。

ただし、サービス利用者数の大幅な減少等の影響により、結果として加算以外の部分で賃金が下がった場合には、その事情を別紙様式5「特別な事情に係る届出書」により届け出することで算定要件を満たすこととする。

3 介護職員処遇改善加算の要件について

(1) 賃金改善を行う賃金項目及び方法

① 処遇改善加算による賃金改善の見込額(再掲)		550,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>
② 賃金改善実施期間		令和 5 年 4 月 ~ 令和 6 年 3 月 (12 か月)	
賃金改善を行 う給与の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 基本給 <input type="checkbox"/> 手当(新設) <input checked="" type="checkbox"/> 手当(既存の増額) <input checked="" type="checkbox"/> 賃与 <input type="checkbox"/> その他()		
	(当該事業所における賃金改善の内容の根拠となる規則・規程) <input type="checkbox"/> 就業規則の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 賃金規程の見直し <input type="checkbox"/> その他()		
(賃金改善に関する規定内容)※上記の規則規程のうち、賃金改善に関する部分を抜き出すこと。			
具体的な取組 内容	-介護職員の「処遇改善手当」の支給 月額17,000円 時間額100円 -正職員の基本給(年齢給・機能給)の増額 -期末手当の支給		
	※前年度に提出した計画書から変更がある場合には、変更箇所を下線とするなど明確にすること。 (上記取組の開始時期) 令和 5 年 4 月 (<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 予定)		

(2) キャリアパス要件

- 次の要件について該当する場合チェック(✓)し、必要事項を具体的に記載すること。加算Ⅲの事業所のみの場合もキャリアパス要件Ⅰ又はⅡのいずれかを満たすこと。

キャリアパス要件Ⅰ 次のイからハまでのすべての基準を満たす。		加算Ⅰ・Ⅱの場合は必ず「該当」、加算Ⅲの場合もいづれか「該当」	<input checked="" type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/>
イ	介護職員の任用における職位、職責又は職務内容等の要件を定めている。			
ロ	イに掲げる職位、職責又は職務内容等に応じた賃金体系を定めている。			
ハ	イ、ロについて、就業規則等の明確な根拠規定を書面で整備し、全ての介護職員に周知している。			

キャリアパス要件Ⅱ 次のイとロ両方の基準を満たす。		加算Ⅰ・Ⅱの場合は必ず「該当」、加算Ⅲの場合もいづれか「該当」	<input checked="" type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/>
イ	介護職員の職務内容等を踏まえ、介護職員と意見交換しながら、資質向上の目標及び①、②に関する具体的な計画を策定し、研修の実施又は研修の機会を確保している。			
	イの実現のための具体的な取組内容 (該当する項目にチェック(✓)した上で、具体的な内容を記載)	<input checked="" type="checkbox"/> ①	資質向上のための計画に沿って、研修機会の提供又は技術指導等を実施するとともに、介護職員の能力評価を行う。※当該取組の内容について以下に記載すること	
		<input checked="" type="checkbox"/> ②	人事考課結果のフィードバック面談(年2回)において期待する能力レベルと現在の状況を説明すると共に職員の研修ニーズを把握し、必要な研修派遣に活用する。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	資格取得のための支援の実施 ※当該取組の内容について以下に記載すること	
		<input checked="" type="checkbox"/>	公的資格取得支援制度を作り金銭的な支援を実施している(合格祝金、実地研修補助)	
ロ	イについて、全ての介護職員に周知している。			

キャリアパス要件Ⅲ 次のイとロ両方の基準を満たす。		加算Ⅰの場合は必ず「該当」	<input checked="" type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/>
イ	介護職員について、経験若しくは資格等に応じて昇給する仕組み又は一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組みを設けている。			
	具体的な仕組みの内容(該当するもの全てにチェック(✓)すること。)	<input checked="" type="checkbox"/> ①	経験に応じて昇給する仕組み ※「勤続年数」や「経験年数」などに応じて昇給する仕組みを指す。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ②	資格等に応じて昇給する仕組み ※「介護福祉士」や「実務者研修修了者」などの取得に応じて昇給する仕組みを指す。ただし、介護福祉士資格を有して就業する者についても昇給が図られる仕組みであることを要する。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ③	一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組み ※「実技試験」や「人評価」などの結果に基づき昇給する仕組みを指す。ただし、客観的な評価基準や昇給条件が明文化されていることを要する。	
ロ	イについて、全ての介護職員に周知している。			

※キャリアパス要件Ⅲを満たす(加算Ⅰを算定する)場合、昇給する仕組みを具体的に記載している就業規則等について、指定権者からの求めがあつた場合には速やかに提出できるよう、適切に保管すること。

4 介護職員等特定待遇改善加算の要件について

(1) 特定加算のグループごとの配分要件

- ・ 4(1)では以下の要件を確認しており、オレンジセルが「×」となる場合、加算取得の要件を満たしていない。
- V 経験・技能のある介護職員(A)の特定加算による平均賃金改善額が、他の介護職員(B)の平均賃金改善額より高いこと(A>B)
(ただし、介護職員間で経験・技能に明らかな差がない場合など、(A)を設定できない場合は、この限りではない。⇒4(2)に記入)
- VI 他の介護職員(B)の特定加算による平均賃金改善額が、その他の職種(C)の平均賃金改善額の2倍以上であること(B≥2C)
(ただし、(C)の平均賃金が(B)の平均賃金を上回らない場合は、この限りではない。⇒4(1)(2)(カ)に記入)
- VII 特定加算による賃金改善の対象とする(C)の職員の改善後の賃金が、年額440万円を上回らないこと
- VIII (A)の職員のうち、特定加算を申請する事業所数につき1人以上は、賃金改善額が月額平均8万円以上又は改善後の賃金が年額440万円以上であること

①特定加算による賃金改善の見込額(再掲)	170,000 円			
②特定加算による平均賃金改善額	経験・技能のある 介護職員(A)	他の介護職員(B)	その他の職種(C)	
(ア)特定加算による賃金改善を実施する範囲 ※加算の配分対象とするグループに必ずチェック(✓)すること	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="radio"/>
(イ)一月当たりの常勤換算職員数(見込数)	1.0 人	人	人	人
(ウ)特定加算による賃金改善額のグループごとの配分比率 ※法人で設定する、特定加算による平均賃金改善額の比率	1.0 :	0.0 :	0.0	0.0
(エ)要件を満たす特定加算による平均賃金改善額(月額)	14,167 円	0 円	0 円	
(オ)配分比率の要件を満たす賃金改善額の総額(年額)	(170,000 円)	(0 円)	(0 円)	
(カ)BとCの平均賃金の見込額(月額) ※B≥2Cを満たさない場合のみ記入		円		円
(キ)特定加算による賃金改善の対象とするその他の職種(C)のうち、改善後の賃金 が最も高額となる者の賃金の見込額(年額)		円		要件 VII
(ク)経験・技能のある介護職員(A)のうち賃金改善額が月額平均8万円以上又は改 善後の賃金が年額440万円以上となる者の数	0 人			要件 VII
(ケ)本計画書(別紙様式2-3)で特定加算の取得を届け出た事業所数(短期入所・予 防・総合事業での重複除く)	1 か所			
(コ)「月額平均8万円の待遇改善又は改善後の賃金が年額440万円以上となる者」を設定できない場合その理由				
<input checked="" type="checkbox"/> 小規模事業所等で加算額全体が少額であるため。 <input type="checkbox"/> 職員全体の賃金水準が低く、直ちに月額平均8万円等まで賃金を引き上げることが困難であるため。 <input type="checkbox"/> 月額平均8万円等の賃金改善を行うに当たり、これまで以上に事業所内の階層や役職にある者に求められる能力や待遇を明確化 することが必要であり、規程の整備や研修・実務経験の蓄積などに一定期間を要するため。 <input type="checkbox"/> その他				

※(カ)及び(キ)には、待遇改善加算、特定加算、ベースアップ等加算による賃金改善額を含む金額を記入し、(ク)の後半部分(改善後の賃金が440万円以上)も同様の方法でカウントすること。ただし、(ク)の前半部分(月額8万円以上の改善)については、特定加算による賃金改善額のみで判断すること。

(2) 賃金改善を行う賃金項目及び方法

資金改善 実施期間	令和 5 年 4 月 ~ 令和 6 年 3 月 (12 か月)	<input checked="" type="radio"/>
経験・技能の ある介護職員 (A)の考え方	(1)介護福祉士資格を有する者で、夜間勤務・事業所間人事異動が可能(総合職) (2)介護福祉士資格を有する者で、家庭の事情等で夜勤勤務ができない又は時短勤務(特定職) (4(1)(2)で(A)にチェック(✓)がない場合その理由)	<input checked="" type="checkbox"/>
資金改善を行 う給与の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 基本給 <input type="checkbox"/> 手当(新設) <input type="checkbox"/> 手当(既存の増額) <input checked="" type="checkbox"/> 賞与 <input type="checkbox"/> その他 ()	
具体的な取組 内容	(当該事業所において賃金改善内容の根拠となる規則・規程) <input checked="" type="checkbox"/> 就業規則の見直し <input type="checkbox"/> 賃金規程の見直し <input type="checkbox"/> その他 () (賃金改善に関する規定内容)※上記の根拠規程のうち、賃金改善に関する部分を抜き出すこと。資格・手当等に含めて賃金改 善を行う場合、その旨を記載。 ・総合職(介護福祉士資格有り)の職務給を12,000円増額(7,500円→87,000円) ・介護福祉士資格を有する特定職の手当を2,000円増額(45,000円→47,000円) ・期末手当の支給	<input checked="" type="checkbox"/>
(上記取組の開始時期)	令和 5 年 4 月 (<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 予定)	

(3) 見える化要件について

・実施する周知方法について、チェック(✓)すること。

ホームページへの掲載	<input type="checkbox"/> 「介護サービス情報公表システム」への掲載 <input checked="" type="checkbox"/> 自社のホームページに掲載
その他の方法による掲示等	<input checked="" type="checkbox"/> 事業所・施設の建物で、外部から見える場所への掲示 <input type="checkbox"/> その他 ()

5 介護職員等ベースアップ等支援加算の要件について

(1) ベースアップ等加算の配分要件

- 5(1)では以下の要件を確認しており、オレンジセルが「〇」でない場合、加算取得の要件を満たしていない。
□ 介護職員とその他の職種のそれぞれについて、賃金改善の見込額の3分の2以上が、ベースアップ等(基本給又は決まって毎月支払われる手当の引上げ)に充てられる計画になっていること

①ベースアップ等加算による賃金改善の見込額(②i・iiの合計)	130,000 円
②ベースアップ等加算による賃金改善の見込額(内訳)	
介護職員 i) ベースアップ等加算による賃金改善の見込額	130,000 円
うち、ベースアップ等(基本給又は毎月決まって支払われる手当の引上げ)による賃金改善の見込額(年額) (括弧内は月額)	96,000 円 (8,000 円)
その他 ii) ベースアップ等加算による賃金改善の見込額	円
うち、ベースアップ等(基本給又は毎月決まって支払われる手当の引上げ)による賃金改善の見込額(年額) (括弧内は月額)	円 (0 円)
	(73.85) % ← [] 要件区
	(0.00) % ← []

(2) 賃金改善を行う賃金項目及び方法

賃金改善実施期間	令和 5 年 4 月 ~ 令和 6 年 3 月 (12 か月)				
賃金改善を行う給与の種類	ベースアップ等(必ず選択)	<input type="checkbox"/> 基本給	<input type="checkbox"/> 決まって毎月支払われる手当(新設)	<input checked="" type="checkbox"/> 決まって毎月支払われる手当(既存の増額)	
	上記以外(必ず選択)	<input type="checkbox"/> 手当(新設)	<input type="checkbox"/> 手当(既存の増額)	<input checked="" type="checkbox"/> 賞与	<input type="checkbox"/> その他 ()
(当該事業所における賃金改善の内容の根拠となる規則・規程)					
<input type="checkbox"/> 就業規則の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 賃金規程の見直し <input type="checkbox"/> その他 ()					
(賃金改善に関する規定内容) ※上記の根拠規程のうち、賃金改善に関する部分を抜き出すこと。					
具体的な取組内容	・待遇改善の増額 介護職員の月額者は8,000円の増額・時給者は1時間50円の増額 ・期末手当の支給				
	※前年度に提出した計画書から変更がある場合には、変更箇所を下線とするなど明確にすること。				
	(上記取組の開始時期) 令和 5 年 4 月 (<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 予定)				

6 職場環境等要件について<待遇改善加算・特定加算>

【待遇改善加算】

- 届出に係る計画の期間中に実施する事項について、チェック(✓)すること。全件で必ず1つ以上の取組を行うこと。(ただし、取組を選択するに当たっては、本計画書3(2)「キャリアパス要件」で選択した事項と重複する事項を選択しないこと。)

【特定加算】

- 届出に係る計画の期間中に実施する事項について、チェック(✓)すること。複数の取組を行い、「入職促進に向けた取組」、「資質の向上やキャリアアップに向けた支援」、「両立支援・多様な働き方の推進」、「腰痛を含む心身の健康管理」、「生産性向上のための業務改善の取組」、「やりがい・働きがいの醸成」の6区分について、それぞれ1つ以上の取組を行うこと。※待遇改善加算と特定加算とで、別の取組を行うことは要しない。

区分	内容
入職促進に向けた取組	<input checked="" type="checkbox"/> 法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化 <input checked="" type="checkbox"/> 事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築 <input checked="" type="checkbox"/> 雇業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による雇用魅力度向上の取組の実施
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	<input checked="" type="checkbox"/> 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する研修受講支援、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等 <input checked="" type="checkbox"/> 研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動 <input type="checkbox"/> エルダー・メンター(仕事やメンタル面のサポート等をする担当者)制度等導入 <input checked="" type="checkbox"/> 上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保
両立支援・多様な働き方の推進	<input checked="" type="checkbox"/> 子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に応じた非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有給休暇が取得しやすい環境の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実
腰痛を含む心身の健康管理	<input checked="" type="checkbox"/> 介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施 <input type="checkbox"/> 就業管理改善のための管理者に対する研修等の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備
生産性向上のための業務改善の取組	<input checked="" type="checkbox"/> タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者の活動(居室やフロア等の移動、食事の配膳・下膳などのほか、経理や労務、広報なども含めた介護業務以外の業務の提供)等による役割分担の明確化 <input checked="" type="checkbox"/> SS活動(業務管理の手法の一つ。整理・整頓・清掃・清潔・頭の頭文字をとったもの)等の実践による職場環境の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減
やりがい・働きがいの醸成	<input checked="" type="checkbox"/> ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供 <input checked="" type="checkbox"/> ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供

7 要件を満たすことの確認・証明<共通>

- 以下の点を確認し、満たしている項目に全てチェック(✓)すること。

確認項目	証明する資料の例
<input checked="" type="checkbox"/> 加算相当額を適切に配分するための賞金改善ルールを定めました。	就業規則、給与規程
<input checked="" type="checkbox"/> 待遇改善加算等として給付される額は、職員の賞金改善のために全額支出します。	給与明細
<input checked="" type="checkbox"/> 加算対象となる職員の勤務体制及び資格要件を確認しました。	勤務体制表、介護福祉士登録証
<input checked="" type="checkbox"/> キャリアパス要件Ⅱの資質向上の目標及び具体的な計画を定めました。 (※待遇改善加算Ⅰ又はⅡを取得する事業所がある場合のみ)	資質向上のための計画
<input checked="" type="checkbox"/> 労働基準法、労働災害補償保険法、最低賃金法、労働安全衛生法、雇用保険法その他の労働に関する法令に違反し、罰金以上の刑に処せられていません。	—
<input checked="" type="checkbox"/> 労働保険料の納付が適正に行われています。	労働保険関係成立届、確定保険料申告書
<input checked="" type="checkbox"/> 本計画書の内容を雇用する全ての職員に対して周知しました。	会議録、周知文書

*各証明資料は、指定権者からの求めがあった場合には、速やかに提出すること。

*本表への虚偽記載の他、待遇改善加算、特定加算及びベースアップ等加算の請求に関して不正があった場合は、介護報酬の返還や指定取消となる場合がある。

計画書の記載内容に虚偽がないことを証明するとともに、記載内容を証明する資料を適切に保管していることを誓約します。

令和 5 年 3 月 30 日 法人名 社会福祉法人 県民厚生会
代表者 槐名 理事長 氏名 望月 忍

別紙様式2-2 分業機員充満率算定計算(附註-事業所別削除)

社名	社名登記主人、責任者生年
----	--------------

支店番号:東京支店:内閣省「内閣」(別紙様式2-1 2(2)(1)二種類)

544-151

分業機員事業所番号	作業機器名	起業時期	作業地名	事業所名	テーピング	一月給付 1月の賃金 賃金額は 該当月 (A)	支給する 賃金改定額 支給の月 (B)	年賃金改定額		年定時給料 (C)	年賃金改定額 支給の月 (D)	年賃金改定額 支給の月 (E)	
								前月	今月				
1	22122032342	第三作	新潟県	新土寺	ツルーフカーミュームダイキらら新土	(付表2)の該当月改定率付録	-43,000	12,74	新規	10,75	新規	5 年 4 月～9月 6 年 2 月 1 12 年 1 544-152	
2										新規	平	新規	5 年 4 月 1 12 年 1
3										新規	平	新規	5 年 4 月 1 12 年 1
4										新規	平	新規	5 年 4 月 1 12 年 1
5										新規	平	新規	5 年 4 月 1 12 年 1
6										新規	平	新規	5 年 4 月 1 12 年 1
7										新規	平	新規	5 年 4 月 1 12 年 1
8										新規	平	新規	5 年 4 月 1 12 年 1
9										新規	平	新規	5 年 4 月 1 12 年 1
10										新規	平	新規	5 年 4 月 1 12 年 1
11										新規	平	新規	5 年 4 月 1 12 年 1
12										新規	平	新規	5 年 4 月 1 12 年 1
13										新規	平	新規	5 年 4 月 1 12 年 1
14										新規	平	新規	5 年 4 月 1 12 年 1
15										新規	平	新規	5 年 4 月 1 12 年 1
16										新規	平	新規	5 年 4 月 1 12 年 1
17										新規	平	新規	5 年 4 月 1 12 年 1
18										新規	平	新規	5 年 4 月 1 12 年 1
19										新規	平	新規	5 年 4 月 1 12 年 1
20										新規	平	新規	5 年 4 月 1 12 年 1

政治小説の歴史 - 3

104

特許登録(実用新案)の合意書(別紙様式2-1)(別紙様式2-1)(別紙様式2-1)

第三章(92頁)の題名は「(1)」

別添様式2-4 介護機具等ベースアップ等実績加算(施設・事業所別請求)

法人番号 社会福祉法人 満足園土佐
ベースアップ等加算(実績額の合計)円)別添様式2-1(別添様式2-1)(別添様式2-1)(別添様式2-1)

ベースアップ等加算(別添様式2-1)(別添様式2-1)(別添様式2-1)(別添様式2-1)(別添様式2-1)

020,534

介護機具等実績番号	月定期登録者	事業所住所	事業所名	サービス名	一月あたり 介護機具 使用料金 (単位) (円)	施設、 施設 の別 (○)	実績対象月 (月)	ベースアップ実績												
								介護機具等ベー スアップ等支拂 額の実績額 (単位) (円)												
1	2992300742	富士市	静岡県	グループホームやまぐちらら園	介護予防認定施設料金	40,000	10(4)	新規	2,000	2年 4月~6月 3月	22ヶ月	今朝	平	月~午後	午	午	午	午	午	
2												今朝	平	月~午後	午	午	午	午	午	午
3												今朝	平	月~午後	午	午	午	午	午	午
4												今朝	平	月~午後	午	午	午	午	午	午
5												今朝	平	月~午後	午	午	午	午	午	午
6												今朝	平	月~午後	午	午	午	午	午	午
7												今朝	平	月~午後	午	午	午	午	午	午
8												今朝	平	月~午後	午	午	午	午	午	午
9												今朝	平	月~午後	午	午	午	午	午	午
10												今朝	平	月~午後	午	午	午	午	午	午
11												今朝	平	月~午後	午	午	午	午	午	午
12												今朝	平	月~午後	午	午	午	午	午	午
13												今朝	平	月~午後	午	午	午	午	午	午
14												今朝	平	月~午後	午	午	午	午	午	午
15												今朝	平	月~午後	午	午	午	午	午	午
16												今朝	平	月~午後	午	午	午	午	午	午
17												今朝	平	月~午後	午	午	午	午	午	午
18												今朝	平	月~午後	午	午	午	午	午	午
19												今朝	平	月~午後	午	午	午	午	午	午
20												今朝	平	月~午後	午	午	午	午	午	午

介護職員処遇改善加算・介護職員等特定処遇改善加算・介護職員等ベースアップ等支援加算
処遇改善計画書(令和5年度)

1 基本情報<共通>

フリガナ	シャカイフクシホウジンケンミンコウセイカイ				
法人名	社会福祉法人県民厚生会				
法人所在地	〒 426-0009	静岡県藤枝市八幡198			
フリガナ	オカザキ ミナ				
書類作成担当者	岡崎 美奈				
連絡先	電話番号	054-646-6766	E-mail	kirara-mo@arrow.ocn.ne.jp	

【本計画書で提出する加算】※取得予定の加算について「○」、取得しない加算について「×」を選択すること。

- | | | |
|--|---|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 介護職員処遇改善加算
(処遇改善加算) | <input checked="" type="checkbox"/> 介護職員等特定処遇改善加算
(特定加算) | <input checked="" type="checkbox"/> 介護職員等ベースアップ等支援加算
(ベースアップ等加算) |
|--|---|---|

2 賃金改善計画について<共通>

- 本計画に記載された金額は見込額であり、提出後の運営状況(利用者数等)、人員配置状況(職員数等)その他の事由により変動があり得る。
 - 本計画書2(2)、2(3)では以下の要件を確認しており、オレンジセルが「○」でない場合、加算取得の要件を満たしていない。
- I 【処遇改善加算】介護職員の賃金について、処遇改善加算による賃金改善の見込額が、同加算の算定見込額を上回ること
- II 【特定加算】介護職員及びその他の職員の賃金について、特定加算による賃金改善の見込額が、同加算の算定見込額を上回ること
- III 【ベースアップ等加算】介護職員及びその他の職員の賃金について、ベースアップ等加算による賃金改善の見込額が、同加算の算定見込額を上回ること
- IV 【全加算】処遇改善加算等による賃金改善以外の部分で賃金水準を引き下げないことを誓約すること

(1) 加算額を上回る賃金改善について(全体)

取得予定の加算の合計	
① 令和5年度の加算の見込額	103,434,480 円
② 賃金改善の見込額 (①の加算の見込額を上回ること)	105,353,841 円

(2) 加算額を上回る賃金改善について(内訳)

	要件I	要件II	要件III
処遇改善加算	<input checked="" type="checkbox"/>	特定加算	<input checked="" type="checkbox"/>
① 令和5年度の加算の見込額	68,886,948 円	21,455,520 円	13,092,012 円
② 賃金改善の見込額 (①の各加算の見込額を上回ること)	(a) 69,276,014 円	(b) 21,797,500 円	(c) 14,280,327 円

【記入上の注意】

- (a)には、処遇改善加算の算定により実施される介護職員の賃金改善の見込額を法人で計算し、直接記入すること。
- (b)には、特定加算の算定により実施される介護職員及びその他の職員の賃金改善の見込額を法人で計算し、直接記入すること。
- (c)には、本計画書5(1)に記入した介護職員及びその他の職員の賃金改善の見込額の合計が自動的に転記される。
- (a)～(c)には、それぞれの加算による賃金改善を行った場合の法定福利費等の事業主負担の増加分を含めることができる。

(3) 加算以外の部分で賃金水準を引き下げないことについて

- 上記に加えて、処遇改善加算等による賃金改善以外の部分で賃金水準を引き下げないことを下欄へのチェック(✓)により誓約すること。

<input checked="" type="checkbox"/> 処遇改善加算等による賃金改善以外の部分で賃金水準を引き下げません。	<input checked="" type="checkbox"/> 要件IV
---	--

*「処遇改善加算等による賃金改善以外の部分で賃金水準を引き下げない」とは、①「加算取得年度の賃金の総額」から「当該年度の各加算による賃金改善所要額の総額」を除いた額と、②「前年度の賃金の総額」から「前年度の各加算額及び独自の賃金改善額」を除いた額を比較し、①の額が②の額を下回らない(加算等の影響を除いた賃金額の水準を引き下げない)ことをいう。実績報告書では、これらの賃金額の具体的な記載を求めるため、詳細な考え方方は、別紙様式3-1(実績報告書)2(3)を参照すること。

ただし、サービス利用者数の大幅な減少等の影響により、結果として加算以外の部分で賃金が下がった場合には、その事情を別紙様式5「特別な事情に係る届出書」により届け出することで算定要件を満たすこととする。

3 介護職員処遇改善加算の要件について

(1) 賃金改善を行う賃金項目及び方法

① 処遇改善加算による賃金改善の見込額(再掲)		69,276,014 円	<input checked="" type="checkbox"/>
② 賃金改善実施期間		令和 5 年 4 月 ~ 令和 6 年 3 月 (12 か月)	
賃金改善を行う給与の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 基本給 <input type="checkbox"/> 手当(新設) <input checked="" type="checkbox"/> 手当(既存の増額) <input type="checkbox"/> 賞与 <input type="checkbox"/> その他()		
具体的な取組内容	(当該事業所における賃金改善の内容の規制となる規則・規程) <input type="checkbox"/> 就業規則の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 賃金規程の見直し <input type="checkbox"/> その他()		
	(賃金改善に関する規定内容)※上記の規制規程のうち、賃金改善に関する部分を抜き出すこと。 <ul style="list-style-type: none"> ・介護職員の「待遇改善手当」の支給。月額17,000円 時間額100円 ・正職員の基本給(年齢給・報酬給)のキャリアパス昇給 ・年末年始勤務手当(3,500円/日)の改定 時間額800円 × 勤務時間 ・非正規職員の待遇改善 月120時間以上の勤務者に食事手当(6,000円/月額)を支給 ・介護職員の夜勤待機手当への待機手当の支給 <p>※前年度に提出した計画書から変更がある場合には、変更箇所を下線とするなど明確にすること。</p>		
(上記取組の開始時期)	平成 30 年 4 月 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 予定)		

(2) キャリアパス要件

- 次の要件について該当する場合チェック(✓)し、必要事項を具体的に記載すること。加算Ⅲの事業所のみの場合もキャリアパス要件Ⅰ又はⅡのいずれかを満たすこと。

キャリアパス要件Ⅰ 次のイからハまでのすべての基準を満たす。		加算Ⅰ・Ⅱの場合は必ず「該当」、加算Ⅲの場合 もいずれか「該当」 <input checked="" type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/>
イ	介護職員の任用における職位、職責又は職務内容等の要件を定めている。		
ロ	イに掲げる職位、職責又は職務内容等に応じた賃金体系を定めている。		
ハ	イ、ロについて、就業規則等の明確な根拠規定を書面で整備し、全ての介護職員に周知している。		

キャリアパス要件Ⅱ 次のイとロ両方の基準を満たす。		加算Ⅰ・Ⅱの場合は必ず「該当」、加算Ⅲの場合 もいずれか「該当」 <input checked="" type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/>
イ	介護職員の職務内容等を踏まえ、介護職員と意見交換しながら、資質向上の目標及び①、②に関する具体的な計画を策定し、研修の実施又は研修の機会を確保している。		
イの実現のための具体的な取組内容 (該当する項目にチェック(✓)した上で、具体的な内容を記載)	<input checked="" type="checkbox"/>	資質向上のための計画に沿って、研修機会の提供又は技術指導等を実施するとともに、介護職員の能力評価を行う。※当該取組の内容について以下に記載すること	
	<input checked="" type="checkbox"/>	① 入事考課結果のフィードバック面談(平2回)において期待する能力レベルと現在の状況を説明すると共に、職員の研修ニーズを把握し、必要な研修派遣に活用する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	資格取得のための支援の実施 ※当該取組の内容について以下に記載すること	
		② 公的資格取得支援制度を作り立候補的な支援を実施している(合格祝い金、実地研修補助)	
ロ	イについて、全ての介護職員に周知している。		

キャリアパス要件Ⅲ 次のイとロ両方の基準を満たす。		加算Ⅰの場合は必ず「該当」 <input checked="" type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/>
イ	介護職員について、経験若しくは資格等に応じて昇給する仕組み又は一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組みを設けている。		
具体的な仕組みの内容(該当するもの全てにチェック(✓)すること。)	<input checked="" type="checkbox"/>	① 経験に応じて昇給する仕組み ※「勤続年数」や「経験年数」などに応じて昇給する仕組みを指す。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 資格等に応じて昇給する仕組み ※「介護福祉士」や「実務者研修修了者」などの取得に応じて昇給する仕組みを指す。ただし、介護福祉士資格を有して就業する者についても昇給が図られる仕組みであることを要する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組み ※「実技試験」や「人事評価」などの結果に基づき昇給する仕組みを指す。ただし、客観的な評価基準や昇給条件が明文化されていることを要する。	
ロ	イについて、全ての介護職員に周知している。		

※キャリアパス要件Ⅲを満たす(加算Ⅰを算定する)場合、昇給する仕組みを具体的に記載している就業規則等について、指定権者からの求めがあった場合には速やかに提出できるよう、速切に保管すること。

4 介護職員等特定処遇改善加算の要件について

(1) 特定加算のグループごとの配分要件

- ・ 4(1)では以下の要件を確認しており、オレンジセルが「」となる場合、加算取得の要件を満たしていない。
- V 経験・技能のある介護職員(A)の特定加算による平均賃金改善額が、他の介護職員(B)の平均賃金改善額より高いこと(A>B)
(ただし、介護職員間で経験・技能に明らかな差がない場合など、(A)を設定できない場合は、この限りではない。⇒4(2)に記入)
- VI 他の介護職員(B)の特定加算による平均賃金改善額が、その他の職種(C)の平均賃金改善額の2倍以上であること(B≥2C)
(ただし、(C)の平均賃金が(B)の平均賃金を上回らない場合は、この限りではない。⇒4(1)(2)(力)に記入)
- VII 特定加算による賃金改善の対象とする(C)の職員の改善後の賃金が、年額440万円を上回らないこと
- VIII (A)の職員のうち、特定加算を申請する事業所数につき1人以上は、賃金改善額が月額平均8万円以上又は改善後の賃金が年額440万円以上であること

①特定加算による賃金改善の見込額(再掲)	21,797,500 円			
②特定加算による平均賃金改善額	経験・技能のある 介護職員(A)	他の介護職員(B)	その他の職種(C)	
(ア)特定加算による賃金改善を実施する範囲 ※加算の配分対象とするグループに必ずチェック(<input checked="" type="checkbox"/>)すること	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
(イ)一月当たりの常勤換算職員数(見込数)	74.0 人	53.5 人		人
(ウ)特定加算による賃金改善額のグループごとの配分比率 ※法人で設定する、特定加算による平均賃金改善額の比率	2.0 :	1.0 :		<input checked="" type="checkbox"/>
(エ)要件を満たす特定加算による平均賃金改善額(月額)	17,923 円	8,961 円	0 円	
(オ)配分比率の要件を満たす賃金改善額の総額(年額)	(16,046,487 円)	(5,751,013 円)	(0 円)	
(カ)BとCの平均賃金の見込額(月額) ※B≥2Cを満たさない場合のみ記入		円		円
(キ)特定加算による賃金改善の対象とするその他の職種(C)のうち、改善後の賃金 が最も高額となる者の賃金の見込額(年額)	円			<input checked="" type="checkbox"/> 要件 Ⅴ
(ク)経験・技能のある介護職員(A)のうち賃金改善額が月額平均8万円以上又は改 善後の賃金が年額440万円以上となる者の数	33 人			<input checked="" type="checkbox"/> 要件 Ⅵ
(ケ)本計画書(別紙様式2-3)で特定加算の取得を届け出た事業所数(短期入所・予 防・総合事業での重複除く)	9 事業所			<input checked="" type="checkbox"/> 要件 Ⅵ
(コ)「月額平均8万円の処遇改善又は改善後の賃金が年額440万円以上となる者」を設定できない場合その理由	<input type="checkbox"/> 小規模事業所等で加算額全体が少額であるため。 <input type="checkbox"/> 職員全体の賃金水準が低く、直ちに月額平均8万円等まで賃金を引き上げることが困難であるため。 <input type="checkbox"/> 月額平均8万円等の賃金改善を行うに当たり、これまで以上に事業所内の階層や役職にある者に求められる能力や処遇を明確化 することが必要であり、規程の整備や研修・実務経験の蓄積などに一定期間を要するため。 <input type="checkbox"/> その他()			

※(カ)及び(キ)には、処遇改善加算、特定加算、ベースアップ等加算による賃金改善額を含む金額を記入し、(ク)の後半部分(改善後の賃金が440万円以上)も同様の方法でカウントすること。ただし、(ク)の前半部分(月額8万円以上の改善)については、特定加算による賃金改善額のみで判断すること。

(2) 賃金改善を行う賃金項目及び方法

賃金改善 実施期間	令和 5 年 4 月 ~ 令和 6 年 3 月 (12 か月)	<input checked="" type="checkbox"/>
経験・技能の ある介護職員 (A)の考え方	(1)介護福祉士資格を有する者で、夜間勤務・事業所間人事異動が可能(総合職) (2)介護福祉士資格を有する者で、家庭の事情等で夜間勤務ができない又は時短勤務(特定職) (4)(1)(2)で(A)にチェック(<input checked="" type="checkbox"/>)がない場合その理由)	<input checked="" type="checkbox"/>
賃金改善を行 う給与の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 基本給 <input type="checkbox"/> 手当(新設) <input checked="" type="checkbox"/> 手当(既存の増額) <input type="checkbox"/> 賞与 <input type="checkbox"/> その他 ()	
具体的な取組 内容	(当該事業所において賃金改善内容の根拠となる規則・規程) <input type="checkbox"/> 就業規則の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 賃金規程の見直し <input type="checkbox"/> その他 () (賃金改善に関する規定内容)※上記の根拠規程のうち、賃金改善に関する部分を抜き出すこと、資格・手当等に含めて賃金改 善を行う場合、その旨を記載。	
	・総合職(介護福祉士資格あり)の業務給を12,000円増額(75,000円→87,000円) ・介護福祉士資格を有する特定職の手当を2,000円増額(45,000円→47,000円) ・夜間勤務を行う総合職・特定職に支給する夜勤手当を増額	
	※前年度に提出した計画書から変更がある場合には、変更箇所を下線とするなど明確にすること。	
(上記取組の開始時期)	令和 1 年 10 月 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 予定)	

(3) 見える化要件について

・実施する周知方法について、チェック(✓)すること。

ホームページへの掲載	<input type="checkbox"/> 「介護サービス情報公表システム」への掲載 <input checked="" type="checkbox"/> 自社のホームページに掲載
その他の方法による掲示等	<input checked="" type="checkbox"/> 事業所・施設の建物で、外部から見える場所への掲示 <input type="checkbox"/> その他 ()

5 介護職員等ベースアップ等支援加算の要件について

(1) ベースアップ等加算の配分要件

- ・ 5(1)では以下の要件を確認しており、オレンジセルが「〇」でない場合、加算取得の要件を満たしていない。
- 介護職員とその他の職種のそれぞれについて、賃金改善の見込額の3分の2以上が、ベースアップ等(基本給又は毎月決まって支払われる手当の引上げ)に充てられる計画になっていること

①ベースアップ等加算による賃金改善の見込額(②i・iiの合計)	14,280,327 円
②ベースアップ等加算による賃金改善の見込額(内訳)	
介護職員 i) ベースアップ等加算による賃金改善の見込額	12,936,476 円
	うち、ベースアップ等(基本給又は毎月決まって支払われる手当の引上げ)による賃金改善の見込額(年額) (括弧内は月額)
その他 ii) ベースアップ等加算による賃金改善の見込額	1,343,851 円
	うち、ベースアップ等(基本給又は毎月決まって支払われる手当の引上げ)による賃金改善の見込額(年額) (括弧内は月額)

← ○
要件 IX

(2) 賃金改善を行う賃金項目及び方法

賃金改善実施期間	令和 5 年 4 月 ~ 令和 6 年 3 月 (12 か月)			
賃金改善を行う給与の種類	ベースアップ等(必ず選択)	<input type="checkbox"/> 基本給	<input type="checkbox"/> 決まって毎月支払われる手当(新設)	<input checked="" type="checkbox"/> 決まって毎月支払われる手当(既存の増額)
	上記以外(必ず選択)	<input type="checkbox"/> 手当(新設)	<input type="checkbox"/> 手当(既存の増額)	<input type="checkbox"/> 賞与 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (100%)
(当該事業所における賃金改善の内容の根拠となる規則・規程) <input type="checkbox"/> 就業規則の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 賃金規程の見直し <input type="checkbox"/> その他 () (賃金改善に関する規定内容) ※上記の根拠規程のうち、賃金改善に関する部分を抜き出すこと。				
具体的な取組内容	処遇改善の増額 介護職員の月額者は1ヶ月8,000円の増額・時間給は1時間50円の増額、その他の職員の月額者は1ヶ月3,000円の増額。時給者は1時間10円の増額。			
	※前年度に提出した計画書から変更がある場合には、変更箇所を下線とするなど明確にすること。 (上記取組の開始時期) 令和 4 年 2 月 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 予定)			

6 職場環境等要件について<待遇改善加算・特定加算>

【待遇改善加算】

- 届出に係る計画の期間中に実施する事項について、チェック(✓)すること。全体で必ず1つ以上の取組を行うこと。(ただし、取組を選択するに当たっては、本計画書3(2)「キャリアパス要件」で選択した事項と重複する事項を選択しないこと。)

【特定加算】

- 届出に係る計画の期間中に実施する事項について、チェック(✓)すること。複数の取組を行い、「入職促進に向けた取組」、「資質の向上やキャリアアップに向けた支援」、「面立支援・多様な働き方の推進」、「腰痛を含む心身の健康管理」、「生産性向上のための業務改善の取組」、「やりがい・働きがいの醸成」の6区分について、それぞれ1つ以上の取組を行うこと。※待遇改善加算と特定加算とで、別の取組を行うことは要しない。

区分	内容
入職促進に向けた取組	<input checked="" type="checkbox"/> 法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化 <input checked="" type="checkbox"/> 事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業からの転職者、主婦層、中高齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築 <input checked="" type="checkbox"/> 職業体験の受け入れや地域行事への参加や土産等による職業魅力度向上の取組の実施
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	<input type="checkbox"/> 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する略歴吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等 <input checked="" type="checkbox"/> 研修の受講やキャリア段階制度と人事考課との連動 <input type="checkbox"/> エルダー・センター(仕事やメンタル面のサポート等をする担当者)制度等導入 <input checked="" type="checkbox"/> 上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保
面立支援・多様な働き方の推進	<input checked="" type="checkbox"/> 子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有給休暇が取得しやすい環境の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 事業や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実
腰痛を含む心身の健康管理	<input type="checkbox"/> 介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施 <input type="checkbox"/> 就業管理改善のための管理者に対する研修等の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備
生産性向上のための業務改善の取組	<input checked="" type="checkbox"/> タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者の活動(居室やフロア等の掃除、食事の配膳・下請などのほか、経理や労務、庶務なども含めた介護業務以外の業務の提供)等による役割分担の明確化 <input checked="" type="checkbox"/> 5S活動(業務管理の手法の1つ、整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの)等の実践による職場環境の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減
やりがい・働きがいの醸成	<input checked="" type="checkbox"/> ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供 <input checked="" type="checkbox"/> ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供

7 要件を満たすことの確認・証明<共通>

- 以下の点を確認し、満たしている項目に全てチェック(✓)すること。

確認項目	証明する資料の例
<input checked="" type="checkbox"/> 加算相当額を適切に配分するための賞金改善ルールを定めました。	就業規則、給与規程
<input checked="" type="checkbox"/> 待遇改善加算等として給付される額は、職員の賞金改善のために全額支出します。	給与明細
<input checked="" type="checkbox"/> 加算対象となる職員の勤務体制及び資格要件を確認しました。	勤務体制表、介護福祉士登録証
<input checked="" type="checkbox"/> キャリアパス要件Ⅱの資質向上の目標及び具体的な計画を定めました。 (※待遇改善加算Ⅰ又はⅡを取得する事業所がある場合のみ)	資質向上のための計画
<input checked="" type="checkbox"/> 労働基準法、労働災害補償保険法、最低賃金法、労働安全衛生法、雇用保険法その他労働に関する法令に違反し、罰金以上の刑に処せられていません。	—
<input checked="" type="checkbox"/> 労働保険料の納付が適正に行われています。	労働保険関係成立届、確定保険料申告書
<input checked="" type="checkbox"/> 本計画書の内容を雇用する全ての職員に対して周知しました。	会議録、周知文書

※各証明資料は、指定権者からの求めがあった場合には、速やかに提出すること。

※本表への虚偽記載の他、待遇改善加算、特定加算及びベースアップ等加算の請求に関して不正があった場合は、介護報酬の返還や指定取消となる場合がある。

計画書の記載内容に虚偽がないことを証明するとともに、記載内容を証明する資料を適切に保管していることを誓約します。

令和 5 年 4 月 7 日 法人名 社会福祉法人県民厚生会
代表者 職名 理事長 氏名 望月 忍

卷之三

111

卷之三

914图式2-3 合理膳食与营养治疗的原则

卷之三

特征频率(毫秒)¹ / 合成周期(毫秒) = 2.12(±1.5%)

卷之三

图 2-4 一个典型的类 C++ 基类的实现

卷之三

ベースラジオ周波数(MHz) 122.012

障害福祉サービス等待遇改善計画書(令和5年度)

(福祉・介護職員待遇改善計画書、福祉・介護職員等特定待遇改善計画書、福祉・介護職員等ベースアップ等支援計画書)

1 基本情報<共通>

法人名	社会福祉法人県民厚生会		
法人所在地	〒 426-0009 静岡県藤枝市八幡198		
法人番号	オカサキ ミテ		
書類作成担当者	岡崎 美奈		
連絡先	電話番号	054-646-0706	E-mail kirara-mo@arrow.ech.ne.jp

【本計画書で提出する加算】※取得予定の加算について「○」、取得しない加算について「×」を選択すること。

<input type="radio"/> 福祉・介護職員待遇改善加算 (待遇改善加算)	<input checked="" type="radio"/> 福祉・介護職員等特定待遇改善加算 (特定加算)	<input checked="" type="radio"/> 福祉・介護職員等ベースアップ等支援加算 (ベースアップ等加算)
---	---	---

2 賃金改善計画について<共通>

- 本計画に記載された金額は見込額であり、提出後の運営状況(利用者数等)、人員配置状況(職員数等)その他の事由により変動があり得る。
- 本計画書2(2)、2(3)では以下の要件を確認しており、オレンジセルが「○」でない場合、加算取得の要件を満たしていない。
- I 【待遇改善加算】福祉・介護職員の賃金について、待遇改善加算による賃金改善の見込額が、同加算の算定見込額を上回ること
- II 【特定加算】福祉・介護職員及びその他の職員の賃金について、特定加算による賃金改善の見込額が、同加算の算定見込額を上回ること
- III 【ベースアップ等加算】福祉・介護職員及びその他の職員の賃金について、ベースアップ等加算による賃金改善の見込額が、同加算の算定見込額
- IV 【全加算】待遇改善加算等による賃金改善以外の部分で賃金水準を引き下げないことと誓約すること

(1) 加算額を上回る賃金改善について(全体)

取得予定の加算の合計	
① 合計 令和5年度の加算の見込額	651,180 円
② 賃金改善の見込額 (右側の額は加算見込額を上回ること)	700,000 円

(2) 加算額を上回る賃金改善について(内訳)

	要件 I	要件 II	要件 III
	待遇改善加算	特定加算	ベースアップ等加算
① 令和5年度の加算の見込額	651,180 円	円	円
② 賃金改善の見込額(1-Ⅱ) (右側の額は加算見込額を上回ること)	651,180 円	円	円

【記入上の注意】

- ①～④は、待遇改善加算による算定により実施される福祉・介護職員の賃金改善の見込額を法人で計算し、直接記入する。
- ⑤～⑧には、特定加算の算定により実施される福祉・介護職員及びその他の職員の賃金改善の見込額を法人で計算し、直接記入すること。
- ⑨～⑪には、本計画書5(1)に記入した福祉・介護職員及びその他の職員の賃金改善の見込額の合計が自動的に記入される。
- ⑫～⑯には、それぞれの加算による賃金改善を行った場合の法定福利費等の事業主負担の増加分を含めることができる。

(3) 加算以外の部分で賃金水準を下げないことについて

- 上記に加えて、待遇改善加算等による賃金改善以外の部分で賃金水準を引き下げないことを右欄へのチェック(✓)により誓約すること。

<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/> 条件IV

※「待遇改善加算等による賃金改善以外の部分で賃金水準を引き下げない」とは、①「加算取得年度の賃金の前額」から「当該年度の各加算による賃金改善所要額の総額」を除いた額と、②「前年度の賃金の総額」から「前年度の各加算額及び独自の賃金改善額」を除いた額を比較し、①の額が②の額を下回らない(加算等の影響を除いた賃金額の水準を引き下げない)ことをいう。実績報告書では、これらの賃金額の具体的な配慮を求めるため、詳細な考え方は、別紙様式3-1(実績報告書)2(3)を参照すること。

ただし、サービス利用者の大幅な減少等の影響により、結果として加算以外の部分で賃金が下がった場合には、その事情を別紙様式5「特別な事情に係る届出書」により届け出することで算定要件を満たすこととする。

3 福祉・介護職員待遇改善加算の要件について

(1) 賃金改善を行う賃金項目及び方法

①待遇改善加算による賃金改善の見込額(再掲)	700,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>
②賃金改善実施期間	令和 5 年 4 月 ~ 令和 6 年 3 月 (12 ヶ月)	
賃金改善を行 う給与の種類	<input type="checkbox"/> 基本給 <input type="checkbox"/> 手当(新設) <input type="checkbox"/> 手当(既存の増額) <input checked="" type="checkbox"/> 賃与 <input type="checkbox"/> その他()	
具体的な取組 内容	(当該事業所における賃金改善の内容の概要となる規則・規程) <input type="checkbox"/> 就業規則の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 賃金規程の見直し <input type="checkbox"/> その他() (賃金改善に関する規定内容)※上記の規則規程のうち、賃金改善に関する部分を抜き出すこと。 期末手当で賃金改善を行う	
	※前年度に提出した計画書から変更がある場合には、変更箇所を下線とするなど明確にすること。	
	(上記取組の開始時期) 令和 5 年 4 月 (<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 予定)	

(2) キャリアパス要件

- 次の要件について該当する場合チェック(✓)し、必要事項を具体的に記載すること。加算Ⅲの場合は必ず「該当」、加算Ⅱの場合はもしくは「該当」

キャリアパス要件Ⅰ 次のイからハまでのすべての基準を満たす。	加算Ⅰ・Ⅱの場合は必ず「該当」、加算Ⅲの場合 <input checked="" type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/>
イ 福祉・介護職員の任用における職位、職責又は職務内容等の要件を定めている。		
ロ イに掲げる職位、職責又は職務内容等に応じた賃金体系を定めている。		
ハ イ、ロについて、就業規則等の明確な権限規定を書面で整備し、全ての福祉・介護職員に周知している。		

キャリアパス要件Ⅱ 次のイとロ両方の基準を満たす。	加算Ⅰ・Ⅱの場合は必ず「該当」、加算Ⅲの場合 <input checked="" type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/>	
イ 福祉・介護職員の職務内容等を踏まえ、福祉・介護職員と意見交換しながら、資質向上の目標及び①、②に関する具体的な計画を策定し、研修の実施又は研修の機会を確保している。			
イの実現のための具体的な取組内容 (該当する項目にチェック(✓)した上で、具体的な内容を記載)	① 資質向上のための計画に沿って、研修機会の提供又は技術指導等を実施するとともに、福祉・介護職員の能力評価を行う。※該取組の内容について下記に記載すること		
	人事考課結果のフィードバック面談(年2回)において昇給する能力レベルと現在の状況を説明すると共に職員の研修ニーズを把握し、必要な研修派遣に活用する。		
	資格取得のための支援の実施 ※該取組の内容について下記に記載すること		
ロ イについて、全ての福祉・介護職員に周知している。			

キャリアパス要件Ⅲ 次のイとロ両方の基準を満たす。	加算Ⅰの場合は必ず「該当」	<input checked="" type="checkbox"/>	
イ 福祉・介護職員について、経験若しくは資格等に応じて昇給する仕組み又は一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組みを設けている。			
具体的な仕組みの内容(該当するもの全てにチェック(✓)すること。)	① 経験に応じて昇給する仕組み ※「勤続年数」や「経験年数」などに応じて昇給する仕組みを指す。		
	② ※「介護福祉士」や「実務者研修修了者」などの取得に応じて昇給する仕組みを指す。ただし、介護福祉士資格を有して就業する者についても昇給が図られる仕組みであることを要する。		
	③ 一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組み ※「実技試験」や「人事評価」などの結果に基づき昇給する仕組みを指す。ただし、客観的な評価基準や昇給条件が明文化されていることを要する。		
ロ イについて、全ての福祉・介護職員に周知している。			

*キャリアパス要件Ⅲを満たす(加算Ⅰを算定する)場合、昇給する仕組みを具体的に記載している就業規則等について、指定欄者が□に求めがあった場合には速やかに提出できるよう、適切に保管すること。

6 職場環境等要件について<待遇改善加算・特定加算>

【待遇改善加算】

- 提出に係る計画の期間中に実施する事項について、チェック(✓)すること。全体で必ず1つ以上の取組を行うこと。(ただし、取組を選択するに当たっては、本計画書3(2)「キャリアパス要件」で選択した事項と重複する事項を選択しないこと。)

【特定加算】

<p>提出に係る計画の期間中に実施する事項について、必ず全てにチェック(✓)すること。複数の取組を行い、「入職促進に向けた取組」、「資質の向上やキャリアアップに向けた支援」、「労立支援・多様な働き方の推進」、「腰痛を含む心身の健康管理」、「生産性向上のための業務改善の取組」及び「やりがい・働きがいの構成」の5つの区分から任意で3つの区分を選択し、選択した区分でそれぞれ1つ以上の取組を行うこと。なお、待遇改善加算と特定加算とで、別の取組を行なうことは要しない。</p> <p>※ 前年度から引き続き加算を算定する場合であり、かつ、前年度に職場環境等要件を満たす取組実績がある事業所において、合理的な理由により前回提出中の実績が困難と見込まれる場合は、当該理由を明記することで、例外的に要件を充たしているものとして差し支えない。なお、その場合であっても、できる限り実施に努めることとする。</p>	
--	--

区分	内容
入職促進に向けた取組	<input checked="" type="checkbox"/> 法人や事業所の経営理念や支援方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化 <input checked="" type="checkbox"/> 事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築 <input checked="" type="checkbox"/> 地域企業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築 <input checked="" type="checkbox"/> 雇用体験の受け入れや地域行事への参加や主催等による就業能力向上の取組の実施
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	<input checked="" type="checkbox"/> 勤務ながら介護福祉士等の取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する略称取引研修、强度行動障害支援者養成研修、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等 <input checked="" type="checkbox"/> 研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動 <input type="checkbox"/> エルダー・メンター(仕事やメンタル面のサポート等をする担当者)制度等の導入 <input checked="" type="checkbox"/> 上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保
労立支援・多様な働き方の推進	<input checked="" type="checkbox"/> 子育てや家族等の介護等と仕事を両立を目指すための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員が正規職員への転換の制度等の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有給休暇が取得しやすい環境の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実 <input type="checkbox"/> 障害を有する者でも働きやすい職場環境の構築や勤務シフトの配慮
腰痛を含む心身の健康管理	<input checked="" type="checkbox"/> 福祉・介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等の導入及び研修等による腰痛対策の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業者のための休憩室の設置等健康管理対策の実施 <input type="checkbox"/> 就用管理改善のための管理者に対する研修等の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備
生産性向上のための業務改善の取組	<input checked="" type="checkbox"/> タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者の活躍(懸垂やフロア等の掃除、食事の配膳、下膳などのほか、経理や労務、広報なども含めた介護業務以外の業務の提供)等による役割分担の明確化 <input checked="" type="checkbox"/> 5S活動(業務管理の手法の一つ、整理・整頓・清掃・清潔・顧の頭文字をとったもの)等の実践による職場環境の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減
やりがい・働きがいの構成	<input checked="" type="checkbox"/> ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の権利・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者本位の支援方針など障害福祉や法人の理念等を定額的に学ぶ機会の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 支援の好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供
合理的な理由により期間中の実施が困難な場合 ※上記のうち、前年度に実績実績がある項目にチェック(✓)すること。	理由:

7 要件を満たすことの確認・証明<共通>

- 以下の点を確認し、満たしている項目に全てチェック(✓)すること。

確認項目	証明する資料の例
<input checked="" type="checkbox"/> 加算相当額を適切に配分するための賞金改番ルールを定めました。	就業規則、給与規程
<input checked="" type="checkbox"/> 労働改善加算等として給付される額は、職員の賞金改番のために全額支出します。	給与明細
<input checked="" type="checkbox"/> 加算対象となる職員の勤務体制及び資格要件を確認しました。	勤務体制表、介護福祉士登録証
<input checked="" type="checkbox"/> キャリアパス要件Ⅱの資質向上の目標及び具体的な計画を定めました。 (※労働改善加算Ⅰ又はⅡを取得する事業所がある場合のみ)	資質向上のための計画
<input checked="" type="checkbox"/> 労働基準法、労働災害補償保険法、最低賃金法、労働安全衛生法、雇用保険法その他労働に関する法令に違反し、罰金以上の刑に処せられていません。	—
<input checked="" type="checkbox"/> 労働保険料の納付が適正に行われています。	労働保険開設成立届、確定保険料申告書
<input checked="" type="checkbox"/> 本計画書の内容を運用する全ての職員に対して周知しました。	会議録、周知文書

※ 各証明資料は、指定権者からの求めがあった場合には、速やかに提出すること。

※ 本表への虚偽記載の他、労働改善加算、特定加算及びベースアップ等加算の請求に関して不正があった場合は、介護給付費等の返還や事業所の指定取消となる場合がある。

計画書の記載内容に虚偽がないことを証明するとともに、記載内容を証明する資料を適切に保管していることを誓約します。

令和5年4月7日 法人名 社会福祉法人県民厚生会
代表者 職名 理事長 氏名 望月 恵

別紙様式2-2 福祉・介護職員見直改計画書(地図・事業所別欄表)

法人名	社会福祉法人東国軍生会
-----	-------------

算定・介護職員見直改計画書[見込額]の合計(円) (8頁総2-1.2.(2)(1)二輪目)	651,100
--	---------

算定・介護職員見直改計画書[見込額]の合計(円) (8頁総2-1.2.(2)(1)二輪目)	651,100	(1)現任・介護職員見直改計画書										福祉・介護職員見直改計画書の見込額 (予算額)(円) [P]
		事業所名	サービス名	一月あたり(免 除措置割合等 を除いた)障害 者派遣サービス等 報酬(単価)[円]e	新規・既存の 割合	算定する 福化・介 護職員見 直改計 画の区分 d	算定対象額(円)					
1	2212301515	静岡県	富士市	きら富士障害ヘルプセンター	障害介護	170,924	新規	施算1	27.4%	令和3年 4月～令和6年 3月 (12ヶ月)	541,986	
2	2212301515	静岡県	富士市	きら富士障害ヘルプセンター	重度施設介護	37,160	新規	施算1	20.0%	令和3年 4月～令和6年 3月 (12ヶ月)	49,164	
3								令和3年 4月～令和6年 3月 (12ヶ月)				
4								令和3年 4月～令和6年 3月 (12ヶ月)				
5								令和3年 4月～令和6年 3月 (12ヶ月)				
6								令和3年 4月～令和6年 3月 (12ヶ月)				
7								令和3年 4月～令和6年 3月 (12ヶ月)				
8								令和3年 4月～令和6年 3月 (12ヶ月)				
9								令和3年 4月～令和6年 3月 (12ヶ月)				
10								令和3年 4月～令和6年 3月 (12ヶ月)				
11								令和3年 4月～令和6年 3月 (12ヶ月)				
12								令和3年 4月～令和6年 3月 (12ヶ月)				
13								令和3年 4月～令和6年 3月 (12ヶ月)				
14								令和3年 4月～令和6年 3月 (12ヶ月)				
15								令和3年 4月～令和6年 3月 (12ヶ月)				
16								令和3年 4月～令和6年 3月 (12ヶ月)				